

平成 30 年 7 月 5 日 (木)
国土交通省 関東地方整備局
建 政 部

記者発表資料

地域建設企業の資金繰りの円滑化・安定化に向けて ～神奈川県内の全市町村が中間前金払制度を導入！～

関東地方整備局建政部では、地域建設企業の資金繰りの円滑化・安定化に向けて、管内の地方自治体における中間前金払制度の導入・活用の促進に努めています。

この度、東日本建設業保証(株)にご協力いただき、平成30年4月30日現在の中間前金払制度の導入状況を調査したところ、管内429団体のうち、約78%にあたる335団体が同制度を導入していることが確認されました。

「建設業法令遵守ガイドライン」では、下請代金の支払は、できる限り現金によるものとすることと明記されており、元請建設企業は、手許資金の充実を図るために、低廉なコストによる資金調達が可能な前払金、中間前払金、地域建設業経営強化融資制度を活用し、資金繰りを円滑化・安定化させることが重要です。

関東地方整備局建政部では、今後も、地域建設企業の資金繰りの円滑化・安定化のため、地方自治体における前払金支払限度額の撤廃・見直し、中間前金払・地域建設業経営強化融資制度の導入・活用の促進に努めてまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

建政部 建設産業調整官	あかはね たけひこ 赤羽 武彦 (内線6112)
建設産業第一課長補佐	うがやま つよし 宇賀山 剛 (内線6142)
電話 048-601-3151(代表)	
FAX 048-600-1921	

中間前金払制度の概要

- 中間前金払とは、当初の前払金（請負代金の4割）に加え、工期半ばで2割を追加（合計6割）して行う前金払のこと。
- 地方自治体では、地方自治法施行規則の改正によりH11.2.17から制度の導入が可能。
- 当該工事の請負契約約款等に中間前金払の条項があり、次の要件を満たしている場合、発注者の認定を受けたうえで、請求することが可能。
 - 当初の前払金が支出されていること
 - 工期の2分の1を経過していること
 - 工期の2分の1を経過するまでに実施すべき作業が行われていること
 - 工事の進捗出来高が請負金額の2分の1以上に達していること

発注者のメリット

- 出来高に対する支払となるため、出来高認定を厳密に行う必要のある「部分払」と異なり、建設企業への円滑な資金提供、資金繰りの改善を目的とするため、上記要件の確認は原則書類のみで行うなど、極めて簡易な事務手続き。
- 特に、厳しい資金繰りに迫られている零細な元請建設企業の資金繰りの安定化、元下間の請負代金支払・労働者に対する賃金支払に関するトラブルの抑制などにより、適正な施工に寄与。

建設企業のメリット

- 上記要件の認定は原則書類のみで行うなど、極めて簡易な事務手続きによる資金調達が可能。
- 当初前払金保証料率（0.23%～0.35%）を下回る低廉なコスト（保証料率一律0.065%）。
- 資材業者、下請業者、労働者等に対する請負代金の前払、速やかな支払並びに現金での支払が円滑となり、関係事業者間における信用力の向上、労使関係の安定化につながるとともに、法令遵守の観点からも適切な対応。

これまでの中間前金払制度の導入・活用に関する取組

○関東地方整備局建政部が、導入市町村の少ない埼玉県、千葉県、茨城県内を中心に制度未導入の自治体(80団体)を訪問し、制度導入の直接要請をスタート(H23.11~H24.1)

○管内の中小建設業者を対象に「中間前金払制度」に関するアンケート調査を実施し、工事期間中の資金調達手段としての期待の高さを把握(H24.2.17)
結果を公表するとともに、管内都県を通じて市区町村に送付

○品確法改正に伴う「発注関係事務の運用に関する指針」(H27.1.30)

下請業者や労働者等に対する円滑な支払いを促進するため、支払限度額の見直し等による前金払制度の適切な運用、**中間前金払・出来高部分払制度**や下請セーフティネット債務保証事業又は**地域建設業経営強化融資制度の活用等により、元請業者の資金調達の円滑化を図る。**

○地域建設業の経営改善のための取組みについて(依頼)

(H27.5.27建政部長から各都県部長あて)

市区町村に対して、再度「**中間前金払制度**」と「**地域建設業経営強化融資制度**」の導入、更には「**前払金の支払限度額の見直し**」についても御検討いただくよう周知をお願い致します。

○下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底等について

(H29.12.1<盆暮通達>)

元請負人は、公共工事について中間前金払制度の導入が進んでいることを踏まえ、同制度の適用対象となっている工事については、**同制度を積極的に活用することにより、下請負人への支払の適正化に配慮**すること。

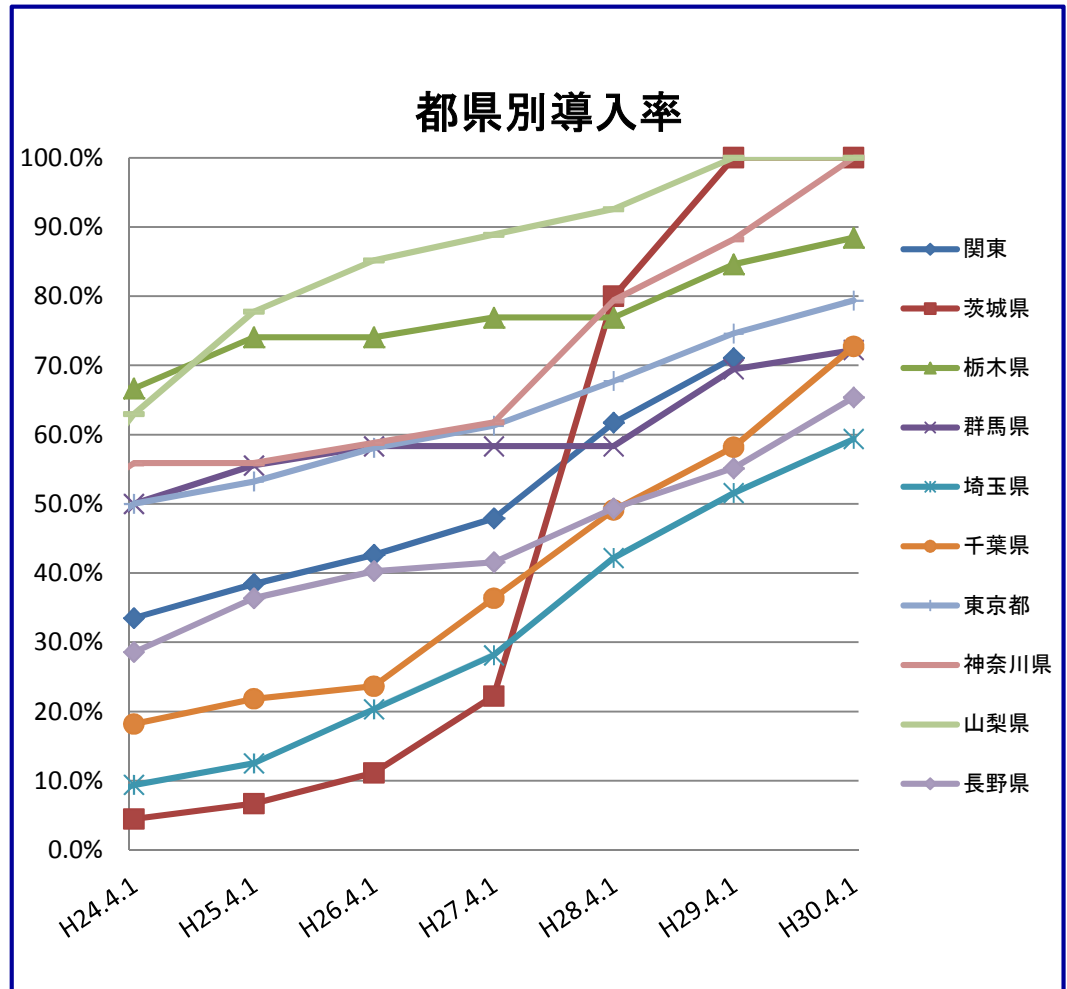
○公共工事の円滑な施工確保について

(H30.2.2 総務省・国交省から各都道府県知事等あて)

前払金・**中間前払金について未導入の団体については早急にその導入を図る**とともに、前金払制度のさらなる活用や支払限度額の見直し、中間前金払制度の**手続の簡素化・迅速化、工事請負代金の支払手続の迅速化に努めること。**

関東地方における地方自治体の導入率の推移

平成23年11月から始めた管内市区町村への直接要請後、順調に推移。
平成29年度当初における茨城、山梨両県に続き、平成30年度当初において、**神奈川県内の全市町村が中間前金払制度を導入。**



中間前金払制度の導入・活用の促進に関するご意見・ご相談は、関東地方整備局建設産業第一課経営支援係又は「建設業フォローアップ相談ダイヤル(0570-004976)」へ、中間前金払制度の詳細な手続き等については、保証事業会社の支店までお問い合わせください。

地方自治体の導入状況

関東地方整備局管内の自治体429団体(9都県+420市区町村)のうち、**335団体(全体の約78%)**が中間前払金制度を導入済み(平成30年4月30日現在。東日本建設業保証(株)調べ)。

特に、**茨城県、神奈川県、山梨県**では**県内の全市町村**が、**栃木県、群馬県、長野県**では**県内の全市**が導入済み。

導入状況		導入済みの自治体(都県は全て導入済み)									
茨城県内	(45/45)100%	※県内全市町村導入済み									
栃木県内	県・市(15/15) 100%	※県内全市導入済み									
(23/26) 88.5%	町・村(8/11) 72.7%	上三川町	益子町	茂木町	芳賀町	壬生町	高根沢町	那須町	那珂川町		
群馬県内	県・市(13/13) 100%	※県内全市導入済み									
(26/36) 72.2%	町・村(13/23) 56.5%	吉岡町	神流町	甘楽町	中之条町	東吾妻町	長野原町	嬭恋村	草津町	高山村	
		みなかみ町	板倉町	大泉町	邑楽町						
埼玉県内	県・市(37/41) 90.2%	さいたま市	川越市	熊谷市	川口市	行田市	秩父市	所沢市	飯能市	加須市	
(38/64) 59.4%		本庄市	東松山市	春日部市	狭山市	羽生市	鴻巣市	深谷市	上尾市	草加市	
		越谷市	戸田市	入間市	朝霞市	志木市	和光市	新座市	桶川市	久喜市	
		北本市	八潮市	富士見市	三郷市	坂戸市	鶴ヶ島市	日高市	吉川市	ふじみ野市	
	町・村(1/23) 4.3%	三芳町									
千葉県内	県・市(37/38) 97.4%	千葉市	銚子市	市川市	船橋市	館山市	野田市	木更津市	松戸市	茂原市	
(40/55)72.7%		成田市	佐倉市	東金市	旭市	習志野市	柏市	市原市	流山市	八千代市	
		我孫子市	鴨川市	鎌ヶ谷市	君津市	富津市	浦安市	四街道市	袖ヶ浦市	八街市	
		印西市	白井市	富里市	いすみ市	南房総市	匝瑳市	香取市	山武市	大網白里市	
	町・村(3/17) 17.6%	酒々井町	多古町	横芝光町							
東京都内	都・区・市(45/50) 90.0%	中央区	新宿区	文京区	台東区	江東区	品川区	目黒区	大田区	世田谷区	
(50/63) 79.4%		渋谷区	中野区	杉並区	豊島区	北区	荒川区	板橋区	練馬区	足立区	
		葛飾区	江戸川区	八王子市	立川市	武蔵野市	三鷹市	青梅市	府中市	昭島市	
		調布市	町田市	小金井市	小平市	日野市	東村山市	国分寺市	国立市	福生市	
		狛江市	東大和市	武蔵村山市	多摩市	稲城市	羽村市	あきる野市	西東京市		
	町・村(5/13)38.5%	日の出町	檜原村	奥多摩町	新島村	八丈町					
神奈川県内	(34/34) 100%	※県内全市町村導入済み(大磯町・二宮町・箱根町・清川村)									
山梨県内	(28/28)100.0%	※県内全市町村導入済み									
長野県内	県・市(20/20) 100%	※県内全市導入済み									
(51/78) 65.4%	町・村(31/58) 53.4%	佐久穂町	軽井沢町	立科町	下諏訪町	辰野町	箕輪町	飯島町	松川町	高森町	
		上松町	池田町	坂城町	山ノ内町	飯綱町	木曾町	宮田村	南箕輪村	天龍村	
		喬木村	豊丘村	大鹿村	王滝村	松川村	白馬村	小谷村	高山村	木島平村	
		野沢温泉村	小川村	栄村	筑北村						
(335/429) 78.1%		※着色の自治体はH29年度以降に新たに導入									